

警備員教育計画書(施設警備業務2級特別講習受講者における現任教育)

教育区分	教育事項	教育内容	教育方法	教育時間数	実施者
基本教育	イ 警備業務実施の基本原則に関すること。	警備業務の重要性、基本原則等	講義	0.5	(一社)愛知県警備業協会 特別講習講師
	ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること。	警備業法、憲法、刑法等、警備業務の適正な実施に必要な法令	講義	0.5	
	ハ 事故の発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること。	警察機関等への連絡、負傷者の搬送要領等	講義及び実技	2.0	
業務別教育	イ 警備業務対象施設における人又は車両等の出入の管理の方法に関すること。	手荷物開披検査及び携帯用金属探知機を使用した出入管理要領等	講義及び実技	1.5	
	ロ 巡回の方法に関すること。	巡回実施上の着眼点及び留意事項等		1.5	
	ハ 警報装置その他当該警備業務を実施するために使用する機器の使用方法に関すること。	自動火災報知機の操作要領等		2.0	
	ニ 不審者又は不審な物件を発見した場合にとるべき措置に関すること。	不審者又は不審な物を見つけた場合の措置等		0.5	
	ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること。	火災発生時の対処要領等		1.5	
				合計	10時間